

プログラマブルターミナル NB シリーズ

置き換えガイド NB から NB-V1 へ

形 NB3Q-TW01B-V1
形 NB5Q-TW01B-V1
形 NB7W-TW01B-V1
形 NB10W-TW01B-V1

Replace
Guide

■ はじめに

本誌は、NB シリーズプログラマブルターミナルを後継機種 NB-V1 シリーズに置き換える際に参考となる情報を記載しており、安全上の要点などは掲載しておりません。

実際のご利用にあたっては必ず NB シリーズプログラマブルターミナルのユーザーズマニュアルをお取り寄せいただき、安全上の要点などご使用の際に必要な情報をお読みいただき、ご理解の上でご使用ください。

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載、複製することを禁じます。
- (2) 本書の内容に関しては、改良のため予告なしに仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- (3) 本書の内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お手数ですが、弊社支店または営業所までご連絡ください。その際、巻末記載の Man. No. (マニュアル No.) も併せてお知らせください。
- (4) 商標の使用
 - ・ Sysmac は、オムロン株式会社 FA 機器製品の日本およびその他の国における商標または登録商標です。
 - ・ Microsoft、Windows、Visual Basic、Excel は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 - ・ EtherCAT[®]はドイツ Beckhoff Automation GmbH によりライセンスされた特許取得済み技術であり登録商標です。
 - ・ ODVA、CIP、CompoNet、DeviceNet、EtherNet/IP は ODVA の商標です。
 - ・ SD、SDHC ロゴは、SD-3C,LLC の商標です。 
 - ・ その他、本文中に掲載している会社名および製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。
- (5) 著作権
 - ・ スクリーンショットはマイクロソフトの許可を得て使用しています。

ご承諾事項

「当社商品」について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。

● 定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- 「当社商品」：「当社」の FA システム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- 「カタログ等」：「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものも含まれます。
- 「利用条件等」：「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- 「お客様用途」：「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み、または利用を含みます。
- 「適合性等」：「お客様用途」での「当社商品」の(a) 適合性、(b) 動作、(c) 第三者の知的財産の非侵害、(d) 法令の遵守および(e) 各種規格の遵守

● 記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- 定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- 参考データはご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- 利用事例はご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- 「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

● ご利用にあたってのご注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- 定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- お客様ご自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。「当社」は「適合性等」を一切保証いたしかねます。
- 「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- 「当社商品」をご使用の際には、(i) 定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii) 「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii) 利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv) 「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。

● 「当社」は DDoS 攻撃（分散型 DoS 攻撃）、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。

お客様ご自身にて、①アンチウイルス保護、②データ入出力、③紛失データの復元、④「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、⑤「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。

● 「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。

(a) 高い安全性が必要とされる用途（例：原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及びうる用途）

(b) 高い信頼性が必要な用途（例：ガス・水道・電気等の供給システム、24 時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など）

(c) 厳しい条件または環境での用途（例：屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など）

(d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途

● 上記の(a) から(d) に記載されている他、「本カタログ等記載の商品」は自動車（二輪車含む。以下同じ）向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

● 保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

● 保証期間 ご購入後 1 年間といたします。

（ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。）

● 保証内容 故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。

(a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理

（ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。）

(b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供

● 保証対象外 故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。

(a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用

(b) 「利用条件等」から外れたご利用

(c) 本ご承諾事項「ご利用にあたってのご注意」に反するご利用

(d) 「当社」以外による改造、修理による場合

(e) 「当社」以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合

(f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因

(g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因（天災等の不可抗力を含む）

● 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。

「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

- 輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守ください。お客様が法令・規則に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

目次

ご承諾事項.....	3
目次.....	6
1 関連マニュアル.....	7
2 注意事項.....	8
2-1 テスト機能.....	8
3 対象機種と仕様.....	9
3-1 対象機種.....	9
3-2 仕様.....	10
4 作業の流れ.....	14
4-1 作業の流れ.....	14
4-2 準備.....	15
4-3 既存の NB の取り外し.....	23
4-4 NB-V1 の設置.....	24
4-5 立ち上げ.....	25
付録 1 メディア機器を使ったプロジェクトデータの転送.....	27
付録 2 プロジェクトデータの利用.....	37
付録 3 Q&A.....	41
改訂履歴.....	43

1 関連マニュアル

本資料に関連するマニュアルは以下の通りです。併せてご覧ください。

Man. No.	形式	マニュアル名称
SBSA-550	形 NB3Q-TW01B(-V1) 形 NB5Q-TW01B(-V1) 形 NB7W-TW01B(-V1) 形 NB10W-TW01B(-V1)	NB シリーズ プログラマブルターミナル セットアップマニュアル
SBSA-551	形 NB3Q-TW01B(-V1) 形 NB5Q-TW01B(-V1) 形 NB7W-TW01B(-V1) 形 NB10W-TW01B(-V1)	NB シリーズ プログラマブルターミナル 画面作成マニュアル
SBSA-552	形 NB3Q-TW01B(-V1) 形 NB5Q-TW01B(-V1) 形 NB7W-TW01B(-V1) 形 NB10W-TW01B(-V1)	NB シリーズ プログラマブルターミナル ホスト接続マニュアル
SBSA-553	形 NB3Q-TW01B(-V1) 形 NB5Q-TW01B(-V1) 形 NB7W-TW01B(-V1) 形 NB10W-TW01B(-V1)	NB シリーズ プログラマブルターミナル 導入ガイド

2 注意事項

2-1 テスト機能

テスト機能はパソコン上で実行されるため、実際に実行する NB のシステムとは動作が異なります。

通信タイミングやケーブルの違い、またはフリーズなどの予期しないパソコン上のトラブルにより、問題が発生する可能性があります。テスト機能を実行する前に、実際に実行する NB のシステムに起こり得るトラブルを考慮頂き、危険な事象が発生しないことを確認してください。



3 対象機種と仕様

3-1 対象機種

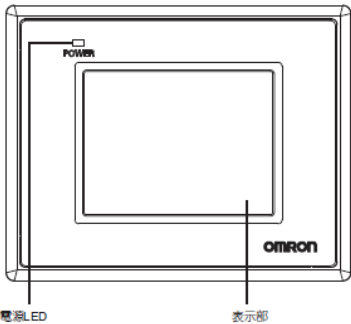
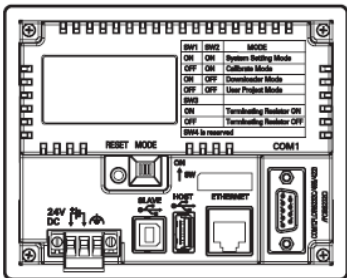
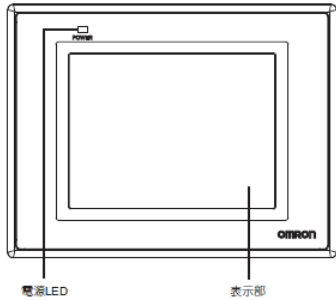
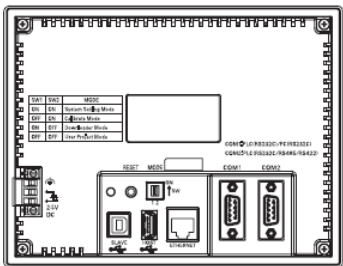
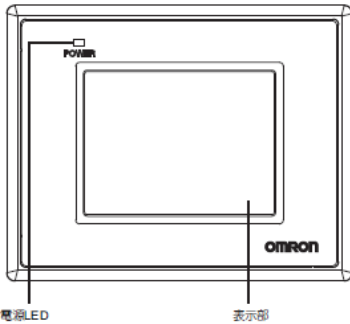
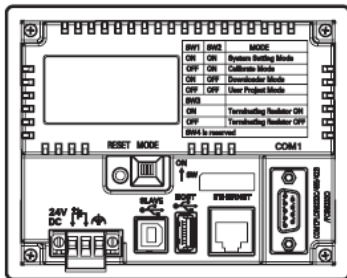
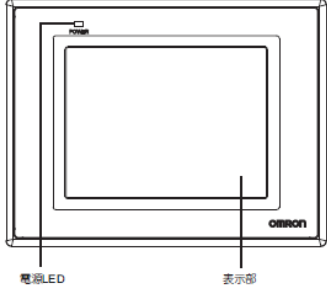
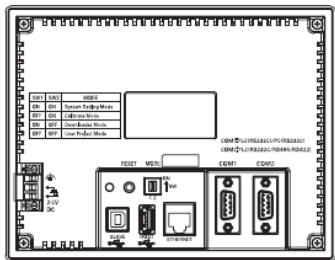
生産終了機種		置換え推奨機種
プログラマブルターミナル		プログラマブルターミナル
形 NB3Q-TW01B		形 NB3Q-TW01B-V1
形 NB5Q-TW01B		形 NB5Q-TW01B-V1
形 NB7W-TW01B		形 NB7W-TW01B-V1
形 NB10W-TW01B		形 NB10W-TW01B-V1

3-2 仕様

■ 本体の色

生産終了商品 形 NB□□-TW□□B	推奨代替商品 形 NB□□-TW□□B-V1
黒	黒

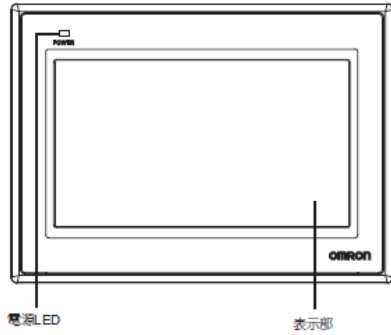
■ 端子配置/配線接続

生産終了商品 NB□□-TW□□B	推奨代替商品 形 NB□□-TW□□B-V1
● 形 NB3Q-TW01B 前面  電源LED 表示部 背面  ● 形 NB5Q-TW01B 前面  電源LED 表示部 背面 	● 形 NB3Q-TW01B(-V1) 前面  電源LED 表示部 背面  ● 形 NB5Q-TW01B(-V1) 前面  電源LED 表示部 背面 

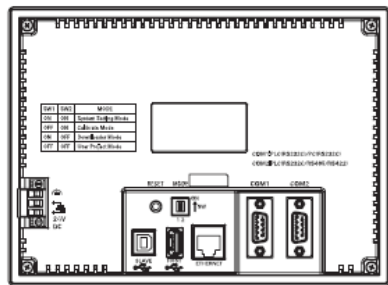
生産終了商品
NB□□-TW□□B

● 形 NB7W-TW01B

前面

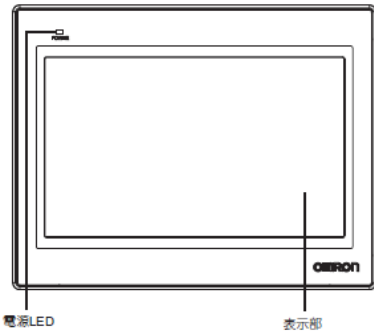


背面

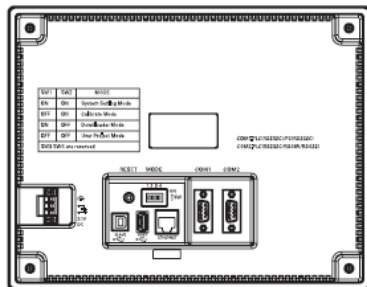


● 形 NB10W-TW01B

前面



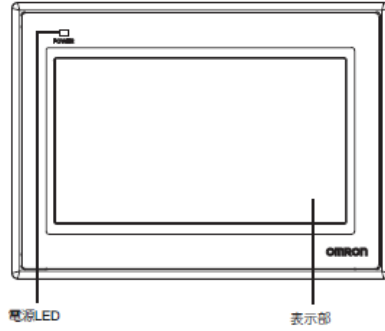
背面



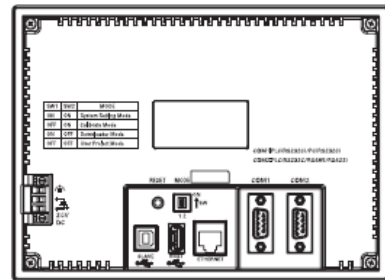
推奨代替商品
形 NB□□-TW□□B-V1

- 形 NB7W-TW01B(-V1)

前面

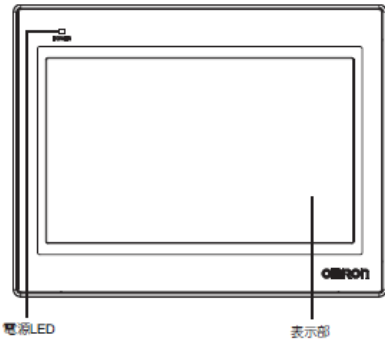


背面

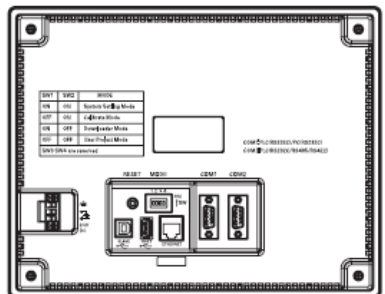


● 形 NB10W-TW01B(-V1)

前面



背面



■ 取付寸法

生産終了商品 形 NB□□-TW□□B	推奨代替商品 形 NB□□-TW□□B-V1
形 NB3Q-TW□□B パネルカット寸法 横 : 119.0 + 0.5/0、縦 : 93.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm	形 NB3Q-TW□□B-V1 パネルカット寸法 横 : 119.0 + 0.5/0、縦 : 93.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm
形 NB5Q-TW□□B パネルカット寸法 横 : 172.4 + 0.5/0、縦 : 131.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm	形 NB5Q-TW□□B-V1 パネルカット寸法 横 : 172.4 + 0.5/0、縦 : 131.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm
形 NB7W-TW□□B パネルカット寸法 横 : 191.0 + 0.5/0、縦 : 137.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm	形 NB7W-TW□□B-V1 パネルカット寸法 横 : 191.0 + 0.5/0、縦 : 137.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm
形 NB10W-TW□□B パネルカット寸法 横 : 258.0 + 0.5/0、縦 : 200.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm	形 NB10W-TW□□B-V1 パネルカット寸法 横 : 258.0 + 0.5/0、縦 : 200.0 + 0.5/0 パネル厚 : 1.6~4.8mm

■ 外形寸法

生産終了商品 形 NB□□-TW□□B	推奨代替商品 形 NB□□-TW□□B-V1
形 NB3Q-TW□□B 129.8×103.8×52.8 (単位mm)	形 NB3Q-TW□□B-V1 129.8×103.8×52.8 (単位mm)
形 NB5Q-TW□□B 184.0×142.0×46.0 (単位mm)	形 NB5Q-TW□□B-V1 184.0×142.0×46.0 (単位mm)
形 NB7W-TW□□B 202.0×148.0×46.0 (単位mm)	形 NB7W-TW□□B-V1 202.0×148.0×46.0 (単位mm)
形 NB10W-TW□□B 268.8×210.8×54.0 (単位mm)	形 NB10W-TW□□B-V1 268.8×210.8×54.0 (単位mm)

■ 定格/性能

項目	生産終了商品 形 NB□□-TW□□B				推奨代替商品 形 NB□□-TW□□B-V1			
	NB3Q	NB5Q	NB7W	NB10W	NB3Q-V1	NB5Q-V1	NB7W-V1	NB10W-V1
	01	01	01	01	01	01	01	01
表示デバイス	TFT LCD				TFT LCD			
解像度	QVGA 320×240	QVGA 320×234	WVGA 800×480		QVGA 320×240	QVGA 320×240	WVGA 800×480	WSVGA 1024×600
表示色	65,536色				65,536色			
サポートツール	NB-Designer Ver. 1.531 未満				NB-Designer Ver. 1.60 以上			
外部I/F	Ethernetポート （NB□□-TW01Bのみ対応） USBホストポート、 USBスレーブポート *1、 シリアルポート（2ポート、ただしNB3Qは1ポート）				Ethernetポート （NB□□-TW01B-V1のみ対応） USBホストポート、 USBスレーブポート *1、 シリアルポート（2ポート、ただしNB3Qは1ポート）			
外部記憶デバイス	USBメモリ				USBメモリ			
バックライト寿命	50,000時間以上				50,000時間以上			
使用温度範囲	0～50℃				0～50℃			
通信方式	上位リンク, Ethernet *2				上位リンク, Ethernet *2			

*1 NB-V1 は、プリンタ機能をサポートしていません。

画面を印刷する際は、NB-Designer での画面をスクリーンショットしていただき印刷するようお願いいたします。

*2 NB に接続可能な PLC についてはホスト接続マニュアル(SBSA-552)を参照してください。

4 作業の流れ

4-1 作業の流れ

NB-V1 への置き換え手順は以下になります。橙色（）の作業については次のページ以降で説明します。

4-2 準備

4-2-1 置換が可能か確認する

4-2-2 既存の NB からプロジェクトをアップロードする

4-2-3 NB-V1 用にプロジェクトを変換する

4-3 既存の NB の取り外し

4-3-1 既存の NB の電源を切る

4-3-2 すべてのケーブルを取り外す

4-3-3 記憶装置を取り外す（使用している場合）

4-3-4 既存の NB を操作盤から取り外す

4-4 NB-V1 の設置

4-4-1 NB-V1 を操作盤に取り付ける

4-4-3 ケーブルを配線する

4-4-4 記憶装置を取り付ける（使用している場合）

4-5 立ち上げ

4-5-1 NB-V1 の電源を入れる

4-5-2 NB-V1 にプロジェクトをダウンロードする

4-5-3 設定と通信を確認する

4-5-4 運用を開始する

4-2 準備

4-2-1 置換が可能か確認する

ホスト接続マニュアル(SBSA-552)を参照して現在使用している PLC が NB-V1 でサポートされているか確認します。

4-2-2 既存の NB からプロジェクトをアップロードする

NB-Designer を起動します。

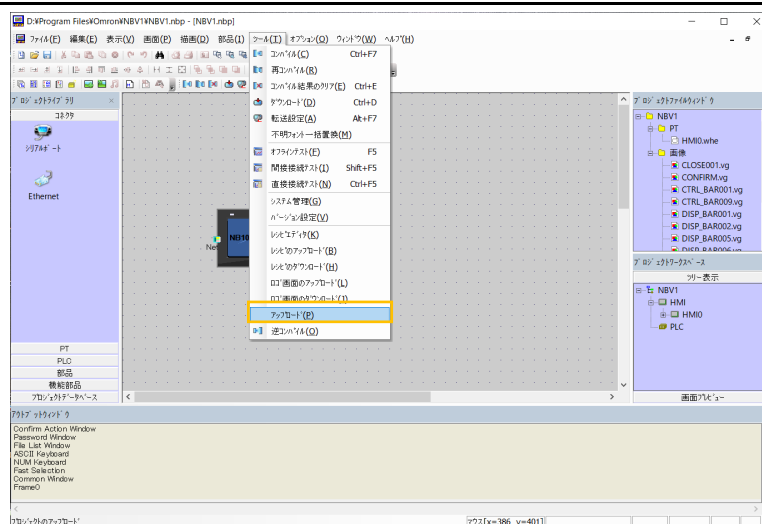
(注) お使いのパソコンに NB-Designer Ver. 1.60 以上がインストールされている必要があります。



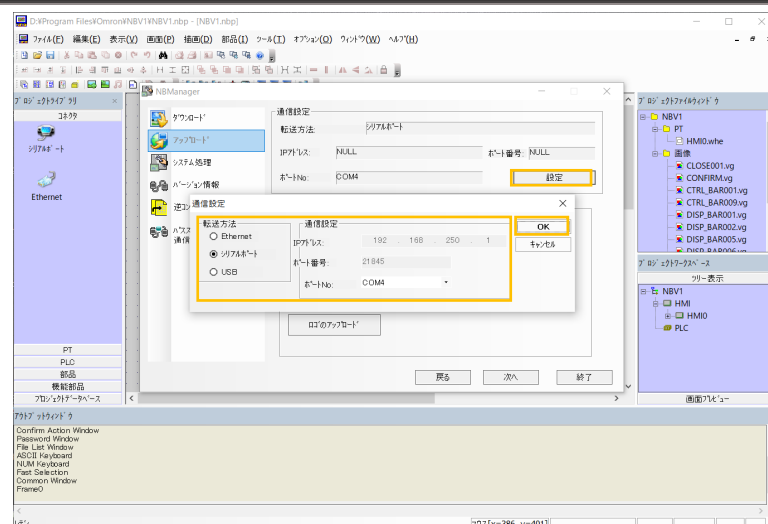
1. 本章の手順は NB に転送されている画面データの設定でアップロードと逆コンパイルが有効になっている前提です。またアップロードと逆コンパイルにはパスワードが必要です。画面転送時に設定されたパスワードをご使用ください。

(注) 初期パスワードは「888888」です。

2. [ツール]メニューから[アップロード]を選択します。

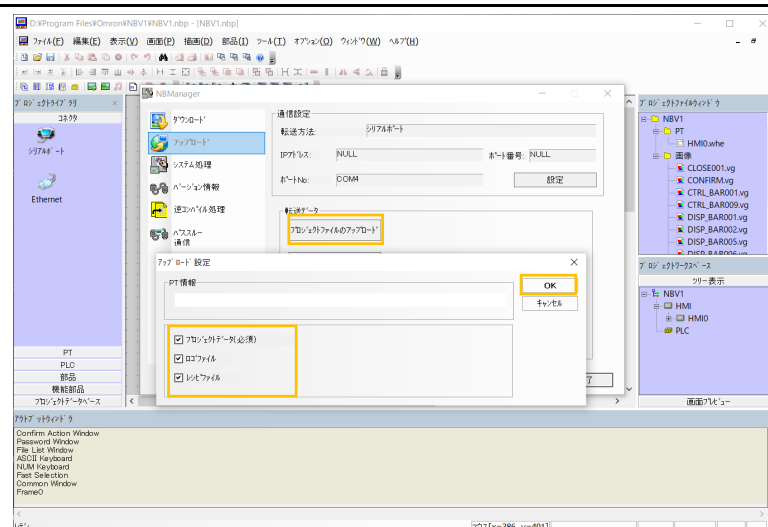


3. [設定]ボタンをクリックし、[通信方式]でいずれかを選択して[OK]ボタンをクリックします。

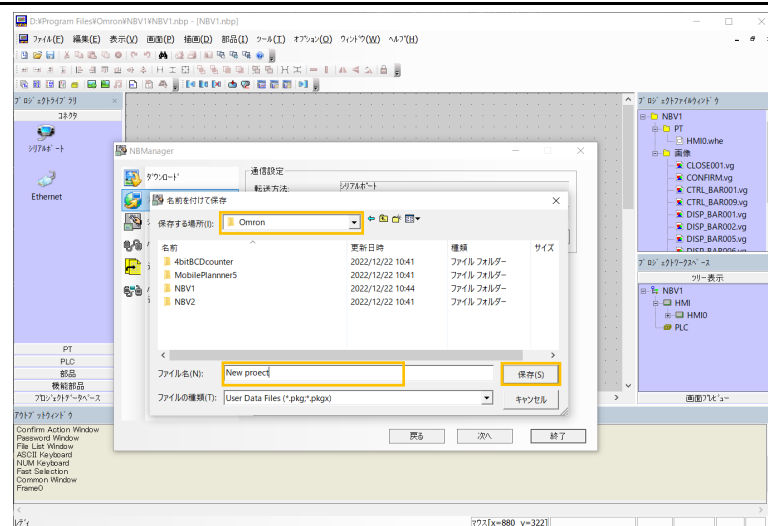


4. [プロジェクトファイルのアップロード]をクリックします。

必要に応じて[プロジェクトデータ]、[ロゴファイル]、[レシピファイル]のチェックボックスにチェックを入れます。

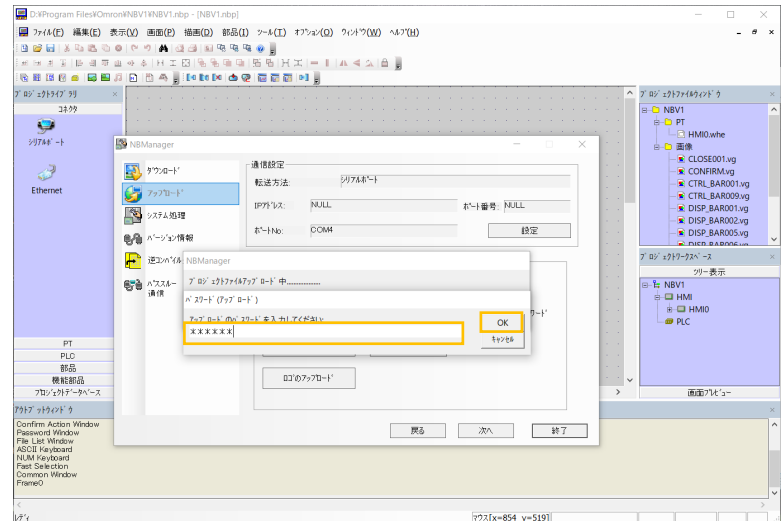


5. プロジェクト名を入力してから保存先を選択し、「保存」ボタンをクリックします。

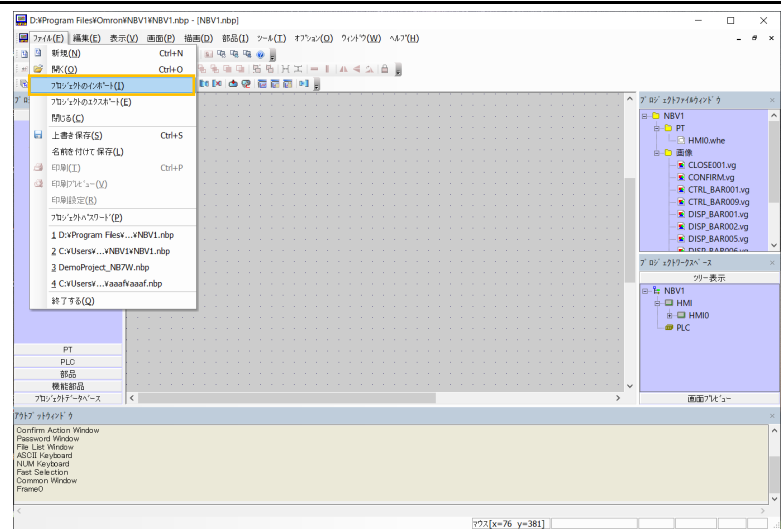


6. パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。

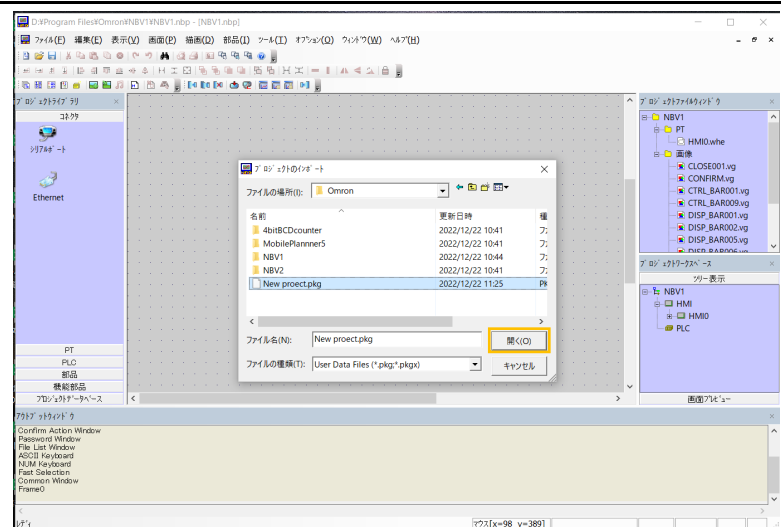
ファイルは指定したフォルダに保存されます。



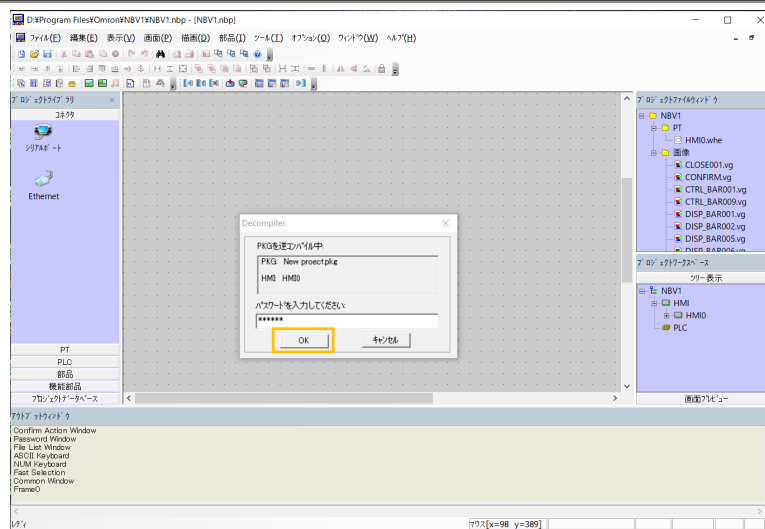
7. [ファイル]メニューから[プロジェクトのインポート]を選択します。



8. アップロードした.pkg ファイルを選択し、[OK]ボタンをクリックします。



9. パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。ファイルが開きます。



「4-2-3 NB-V1 用にプロジェクトを交換する」へ進みます。

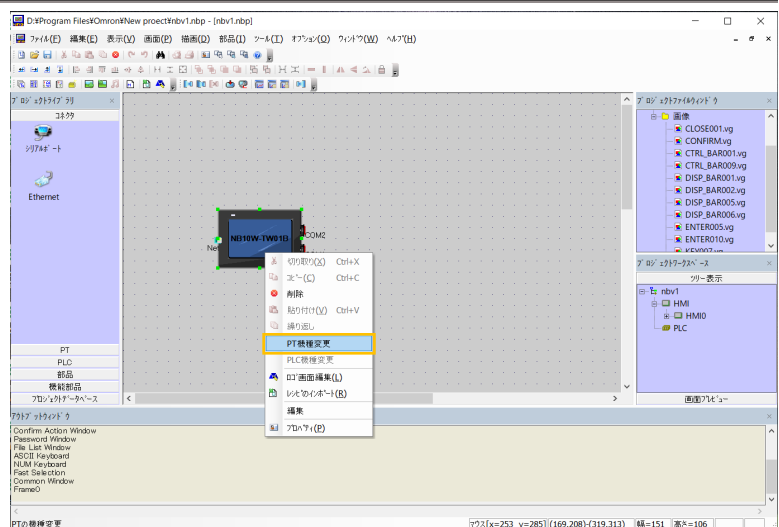
-

4-2-3 NB-V1 用にプロジェクトを変換する

1. NB-Designer がオフラインでアップロードしたプロジェクトが開いている状態で、HMI のアイコンを右クリックして[PT 機種変更]を選択します。

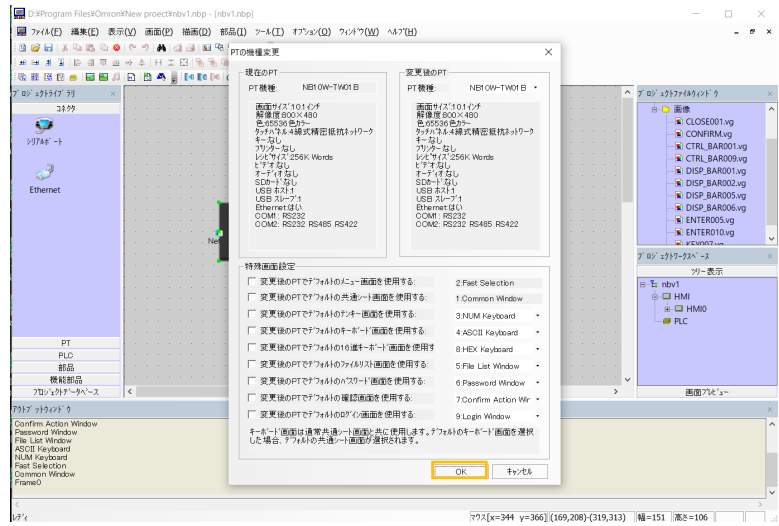
*NB5Q, NB10W は、解像度が変わります。画面の確認をお願いします。

PT の機種変更後、ビットマップ、ベクタ画像、ボタン、ランプなど編集ウィンドウ上に配置した部品すべての位置やサイズが自動で変更されます。ただし、次のような例外があるので注意してください。文字列や銘板のフォントサイズは変更されません。文字列や銘板を使用していると、部品のサイズを変更したときに文字列の最小表示範囲を維持させようとします。また、アナログメータのような正方形の部品を配置して解像度の低い PT 機種に変更すると、部品の縦横比を維持したまま縮小します。PT 機種変更により画面サイズが変わると、各部品の縦横比がずれてしまうことがあるので、部品サイズの微調整を行ってください。



2. NB-V1 の機種を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

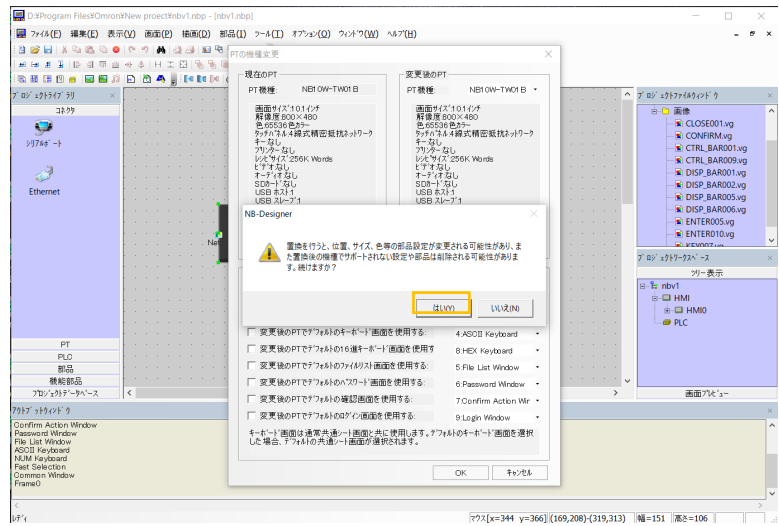
(注) NB-V1 のプロジェクトデータ
を NB のプロジェクトに変換することは
できません。



3. 警告メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックします。

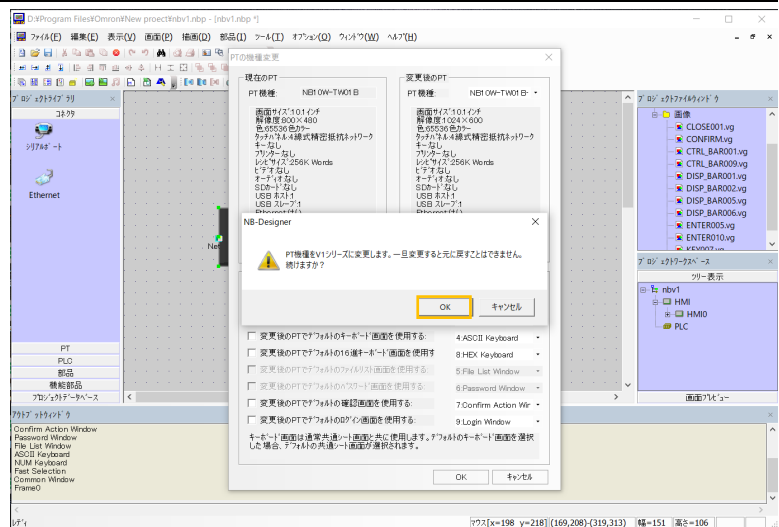
(注) このメッセージはデバイスが変
更されたときに表示されます。



4. 警告メッセージが表示されます。

[OK]ボタンをクリックします。

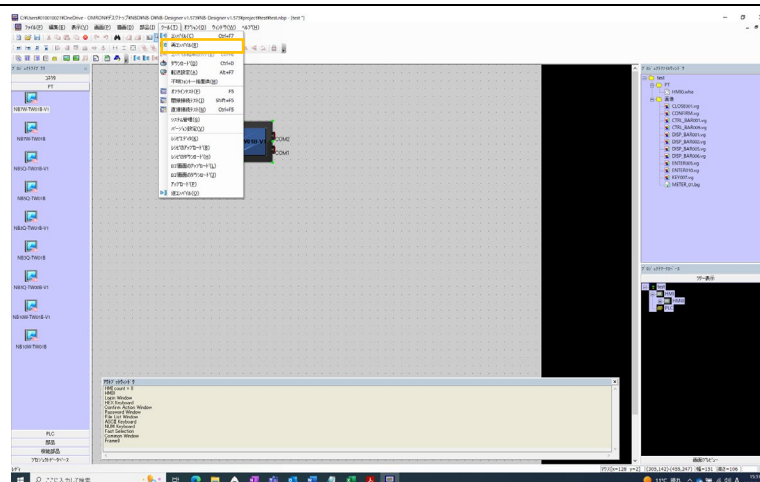
(注) このメッセージはデバイスのバ
ージョンがアップデートされた時に表示さ
れます。



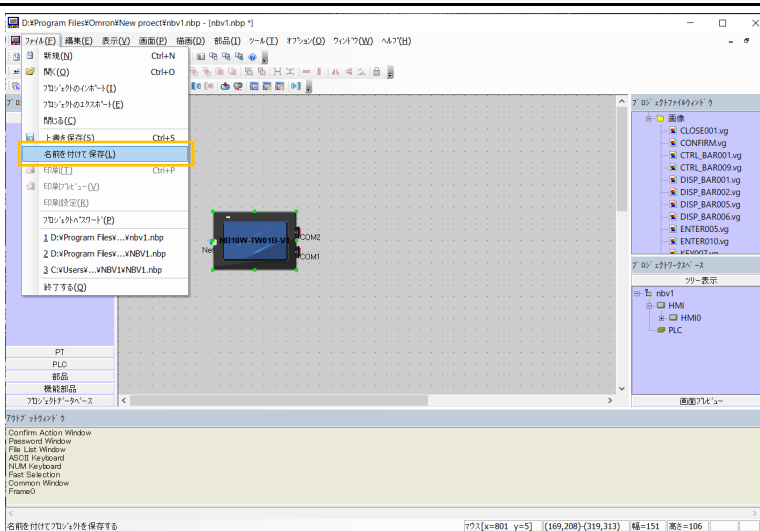
5. [ツール]→[再コンパイル]を実施します。

(注) NB-V1 のプロジェクトをエクスポートする場合は 6 へ、エクスポートしない場合は「4-3 設置中の NB の取り外し」へ進みます。

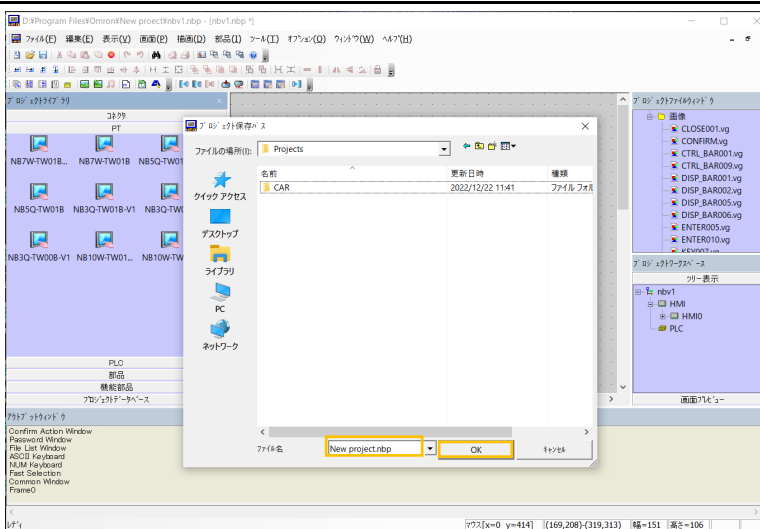
エクスポート操作が実行されると NB-V1 プロジェクトが保存されます。



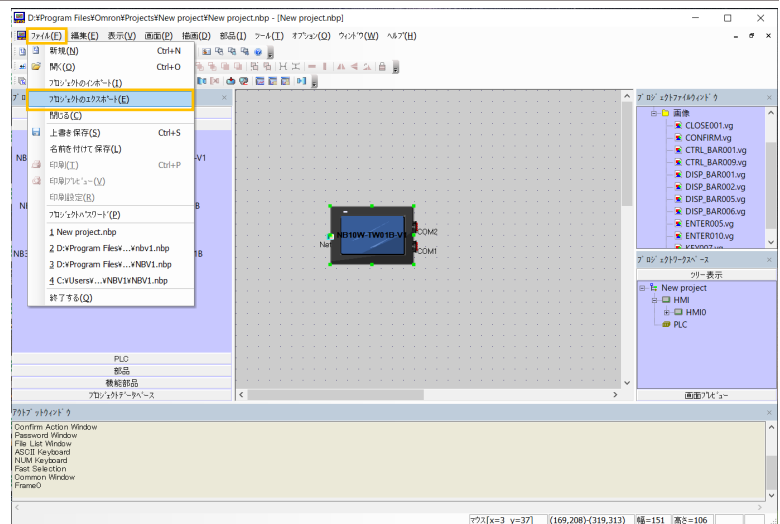
6. [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]を選択します。



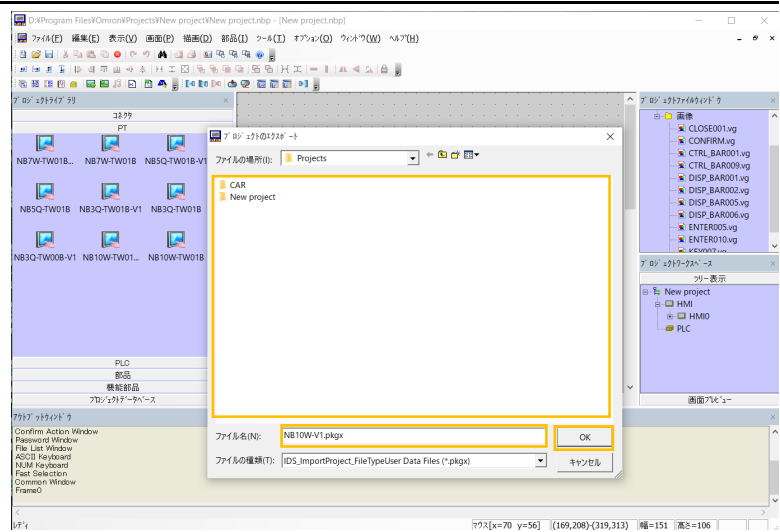
7. プロジェクト名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。



8. [ファイル]メニューから[プロジェクトの
エクスポート]を選択します。



9. エクスポート先を指定し、ファイル名
を入力して[OK]ボタンをクリックしま
す。
プロジェクトファイルは指定したフォル
ダに保存されます。



10. 「4-3 設置中の NB の取り外し」に
進みます。

-

4-3 既存の NB の取り外し

4-3-1 既存の NB の電源を切る

NB に接続している DC24V 電源のスイッチを切ります。

4-3-2 すべてのケーブルを取り外す

NB に取り付けられているすべてのケーブルを外します。

4-3-3 記憶装置を取り外す（使用している場合）

USB メモリを取り出します。

4-3-4 既存の NB を操作盤から取り外す

現在設置してある NB を操作盤から取り外します。

4-4 NB-V1 の設置

4-4-1 NB-V1 を操作盤に取り付ける

パネル取り付け金具とプラスドライバを使用して NB-V1 を操作盤に取り付けます。

4-4-2 ケーブルを配線する

NB-V1 の全てのケーブルを取り付けます。

4-4-3 記憶装置を取り付ける（使用している場合）

USB メモリを挿入します。

4-5 立ち上げ

4-5-1 NB-V1 の電源を入れる

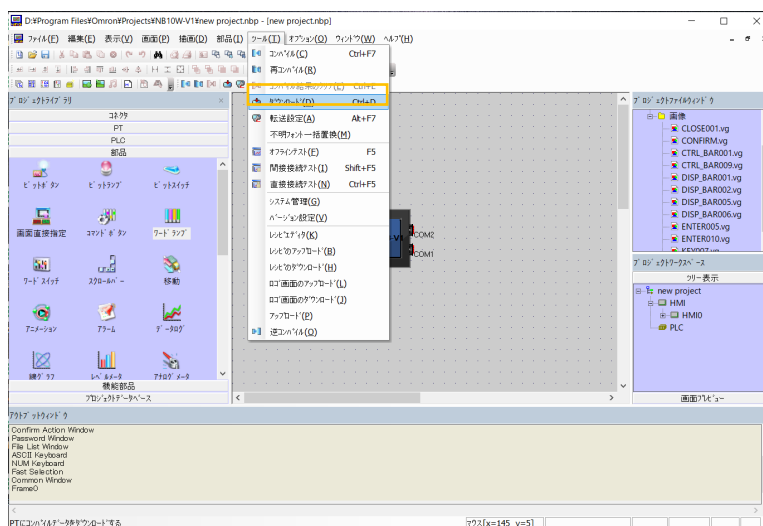
NB-V1 に接続している DC24V 電源のスイッチを入れます。

4-5-2 NB-V1 にプロジェクトをダウンロードする

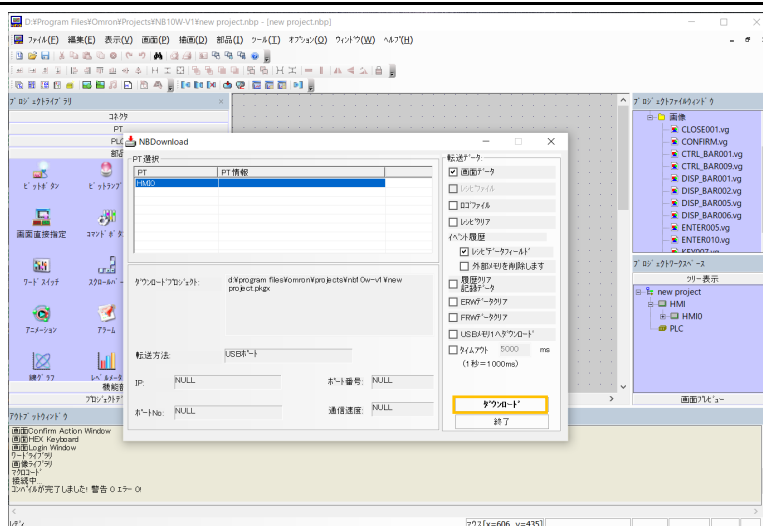
USB ケーブルでプロジェクトをダウンロードする場合、ドライバのインストールが必要です。

USB ドライバのインストールについての詳細は『NB シリーズ プログラマブルターミナル 画面作成マニュアル』(SBSA-551) の「2-4 USB ドライバのインストール」を参照してください。

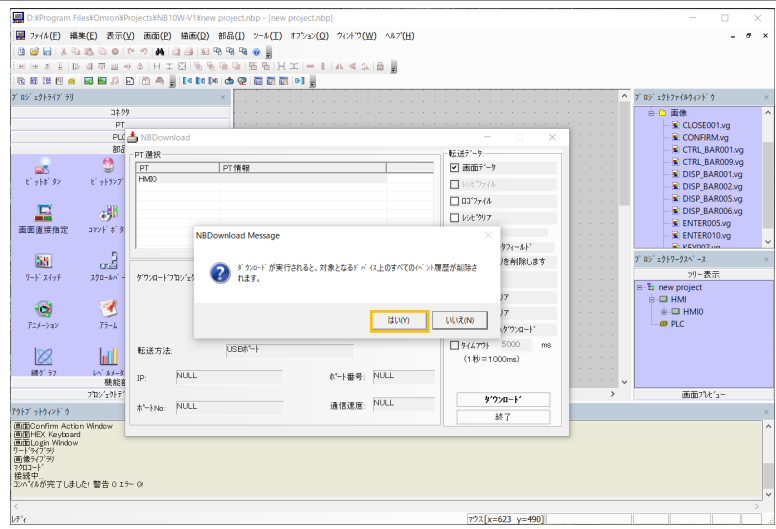
1. NB-V1 用に変換されたプロジェクトを開いている状態で[ツール]メニューから[ダウンロード]を選択します。



2. [ダウンロード]ボタンをクリックします。



3. [はい]ボタンをクリックします。データがダウンロードされて HMI が再起動します。



4-5-3 設定と通信を確認する

プロジェクトを実際のシステムで実行し、正しい値が接続機器に書込まれているか、画面が正しく遷移するか、接続機器に設定されている値が更新されるか確認します。

4-5-4 運用を開始する

実際の運用を開始します。

付録 1 メディア機器を使ったプロジェクトデータの転送

NB-Designer が使用できなくても、メディア機器を使ってプロジェクトファイルを転送することができます。

*画面コンバートには、NB-Designer が必要となります。

4-2-2 使用中の NB からプロジェクトをアップロードする → 付-1-1 へ

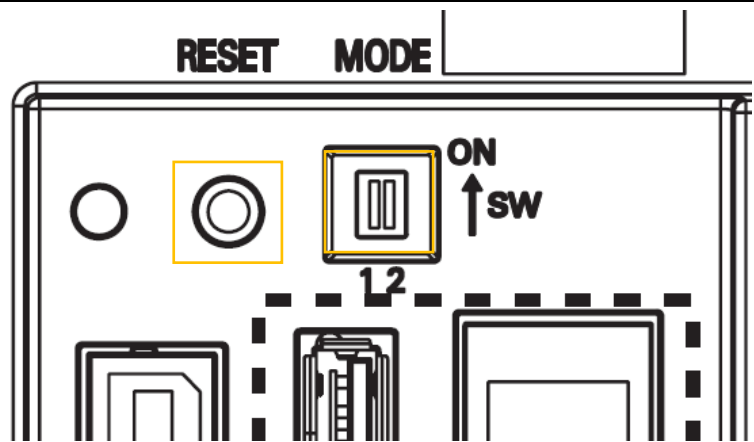
4-5-2 NB-V1 にプロジェクトをダウンロードする → 付-1-2 へ

以下でこれらの機能について説明します。

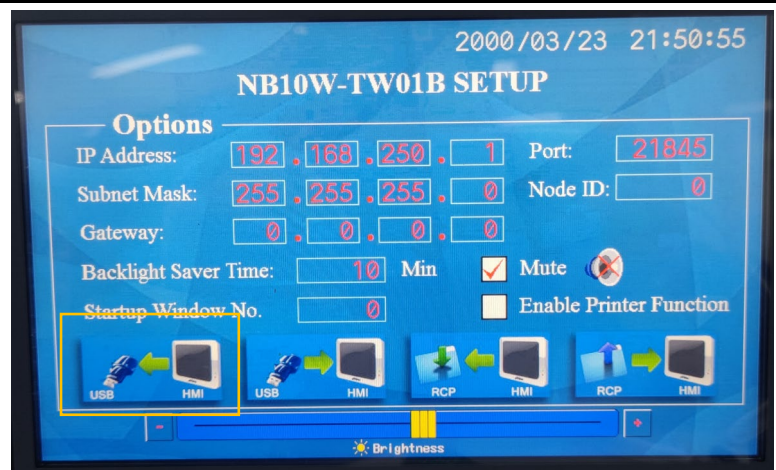
付-1-1 記憶媒体を使用してアップロードする

1. パソコンへアップロードするために USB メモリを挿入します。

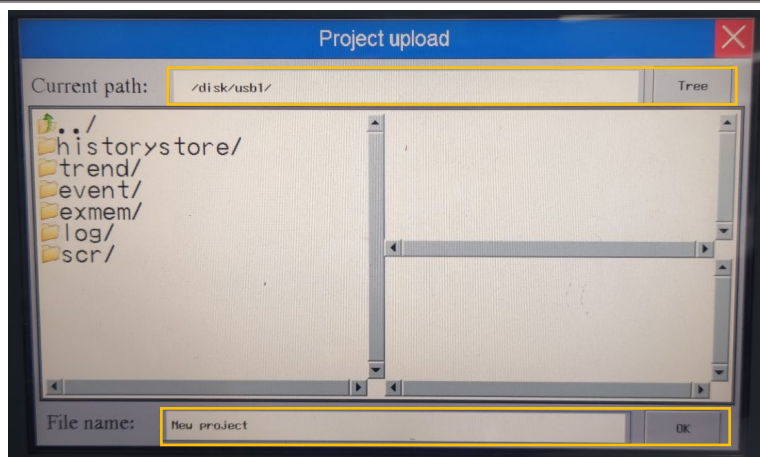
2. 以下の手順でシステム設定モードにします。
(1) 背面のディップスイッチ SW1 と SW2 の両方を ON にします。
(2) リセットスイッチを押し NB 本体を再起動すると、システム設定モードになります。



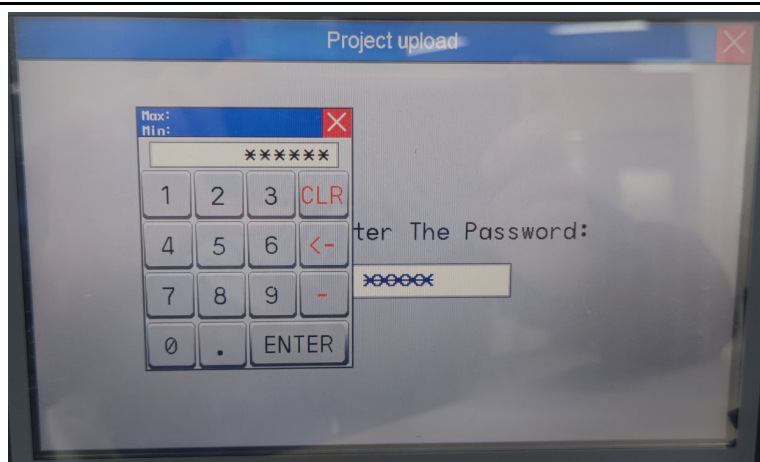
3. [USB←HMI]ボタンをタッチします。
(注) HMI の操作に必要なユーザプロジェクトファイルが USB メモリにアップロードされます。



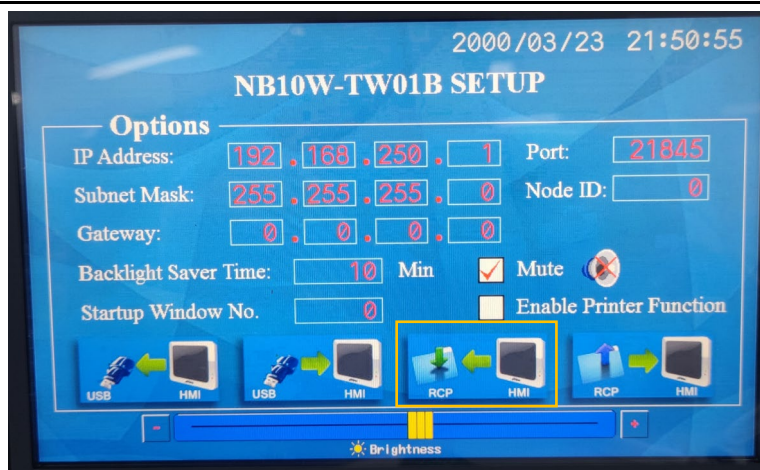
4. 格納先のメディアとファイル名を指定し、[OK]ボタンをタッチします。
プロジェクトが指定されたメディアにアップロードされます。



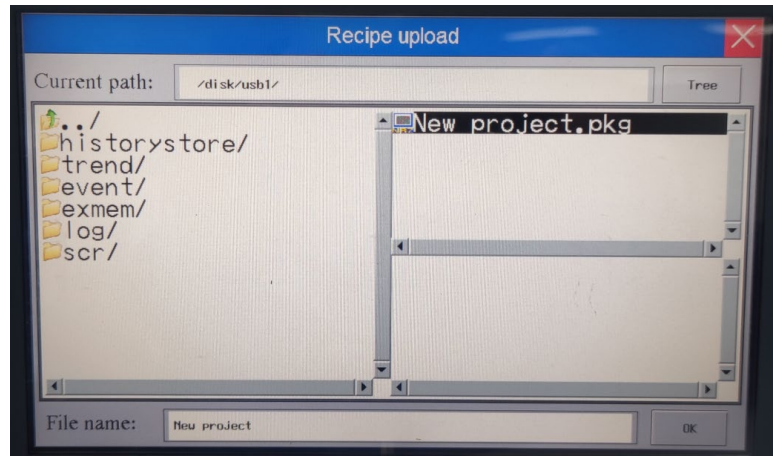
5. パスワードを入力します。エクスポートにはアップロードパスワードが必要です。アップロードパスワードが設定されていない場合は、「888888」（初期値）を入力します。



6. [RCP←HMI]ボタンをタッチします。
（注）HMI の操作に必要なユーザプロジェクトファイルがUSBメモリにアップロードされます。



7. 格納先のメディアとファイル名を指定し、[OK]ボタンをタッチします。レシピが指定されたメディアにアップロードされます。



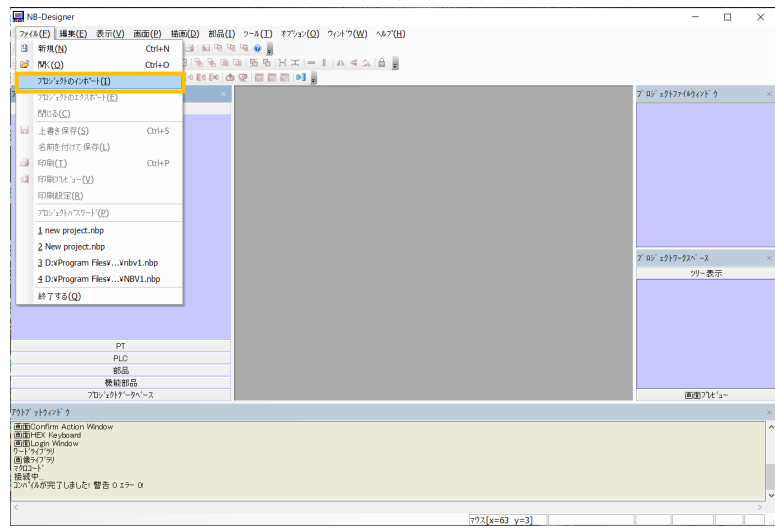
8. NB からメディアを取り出します。

9. プロジェクトがアップロードされたメディアをパソコンに挿入し、NB-Designer を起動します。

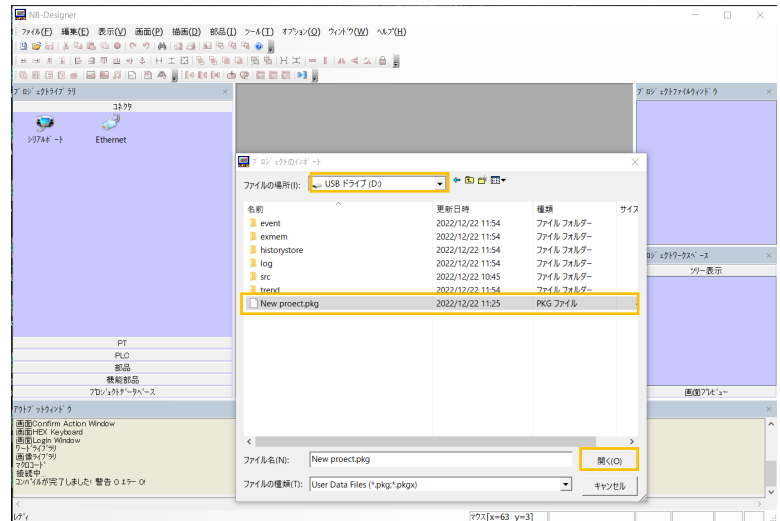


(注) お使いのパソコンに NB-Designer Ver. 1.60 以上がインストールされている必要があります。

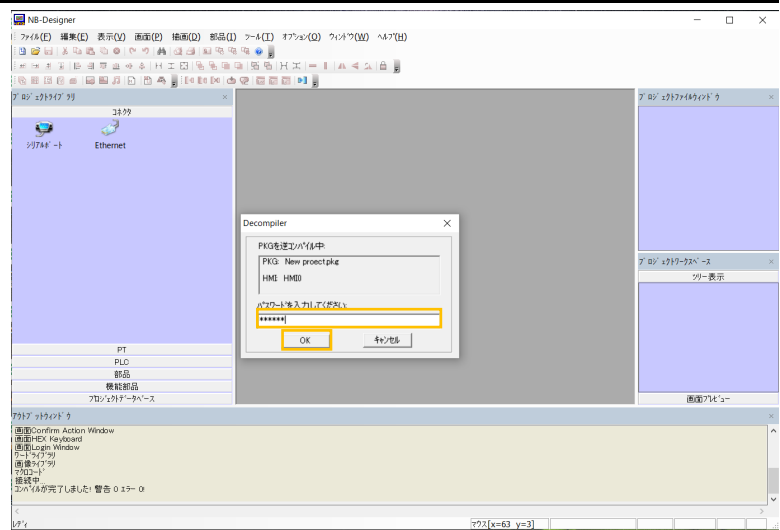
10. NB-Designer が起動したら、[ファイル]メニューから[プロジェクトのインポート]を選択します。



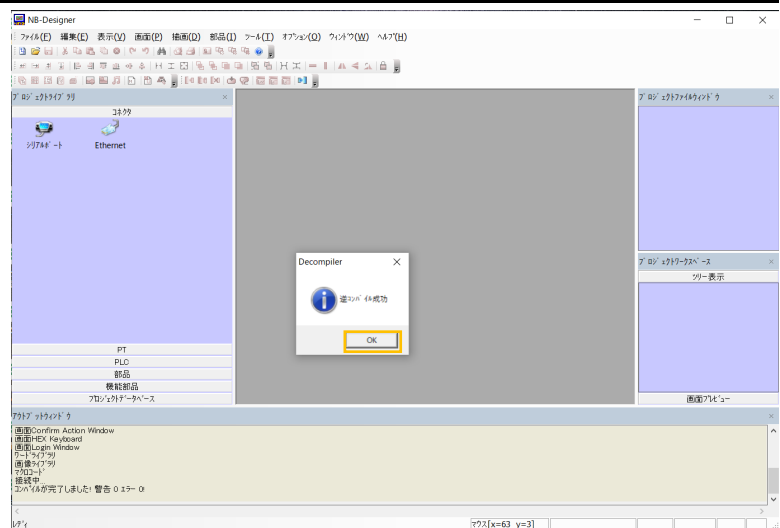
11. 格納先のメディアを開き、NB からアップロードしたプロジェクトファイルを選択して[OK]ボタンをクリックします。



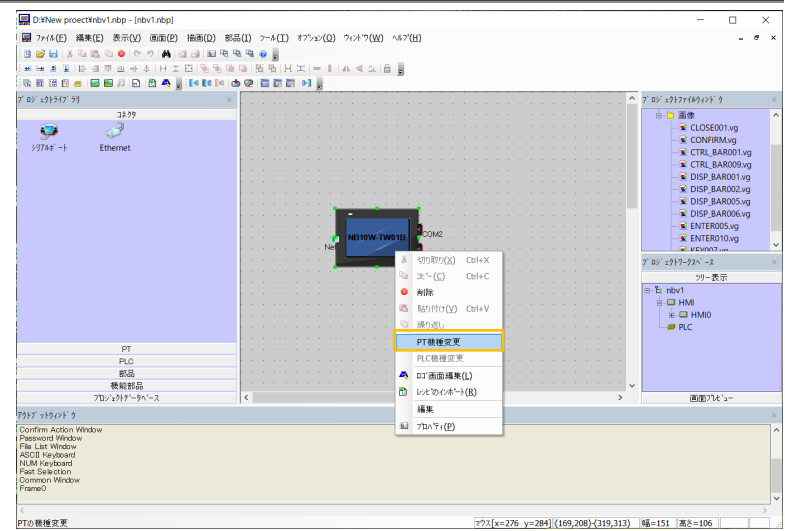
12. パスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。



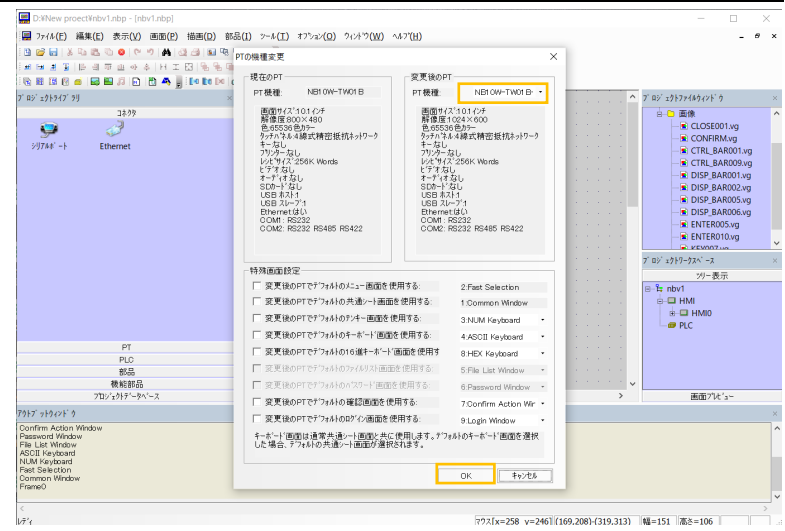
13. 警告メッセージが表示されます。
[OK]ボタンをクリックします。



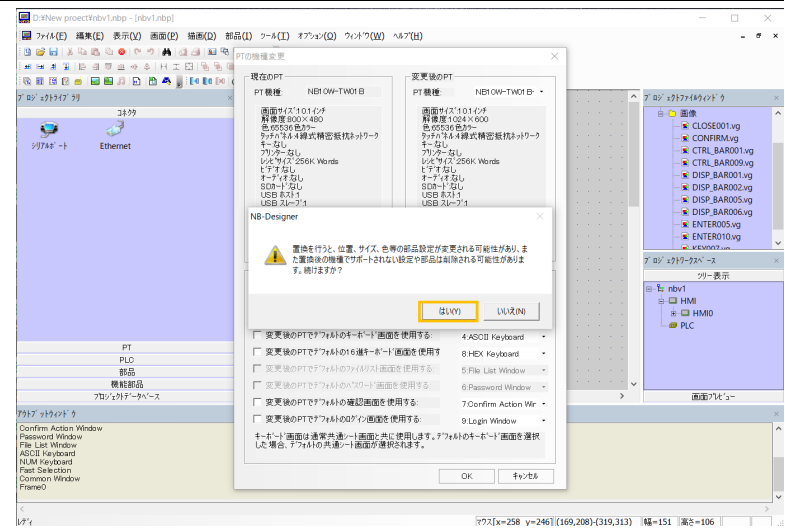
14. HMI のアイコンを右クリックしてメニューから[PT 機種変更]を選択します。



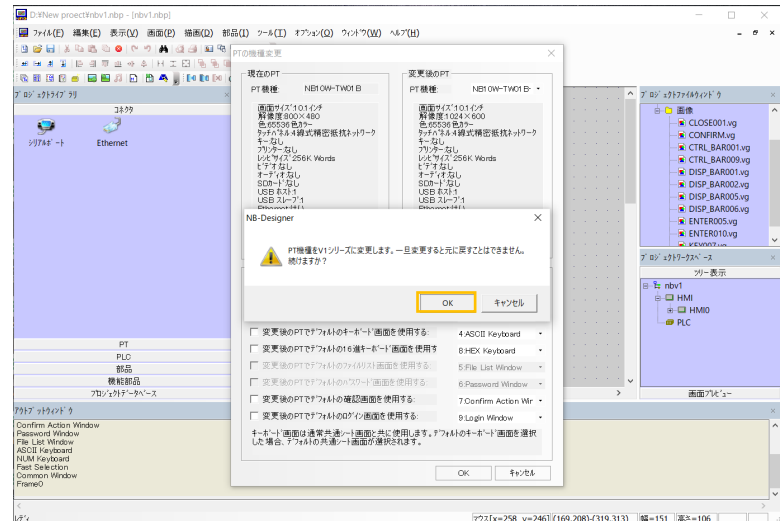
15. NB-V1 の機種を選択し、[OK]ボタンをクリックします。



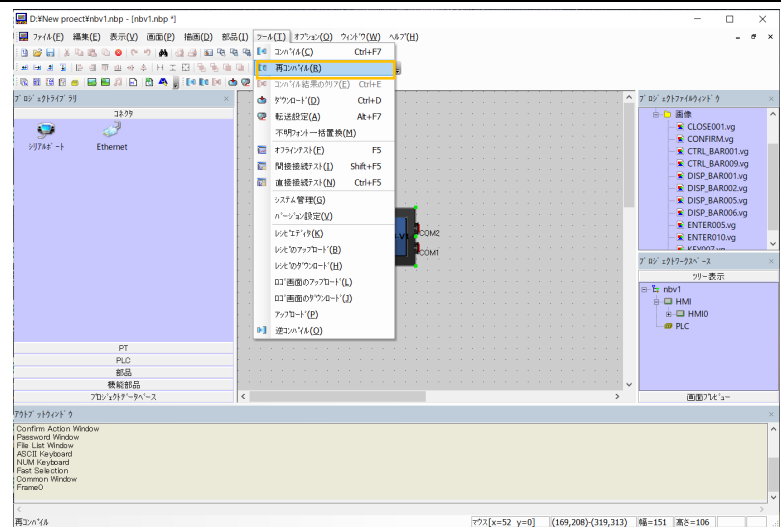
16. 警告メッセージが表示されます。
[はい]ボタンをクリックします。
(注) このメッセージはデバイスが変更されたときに表示されます。



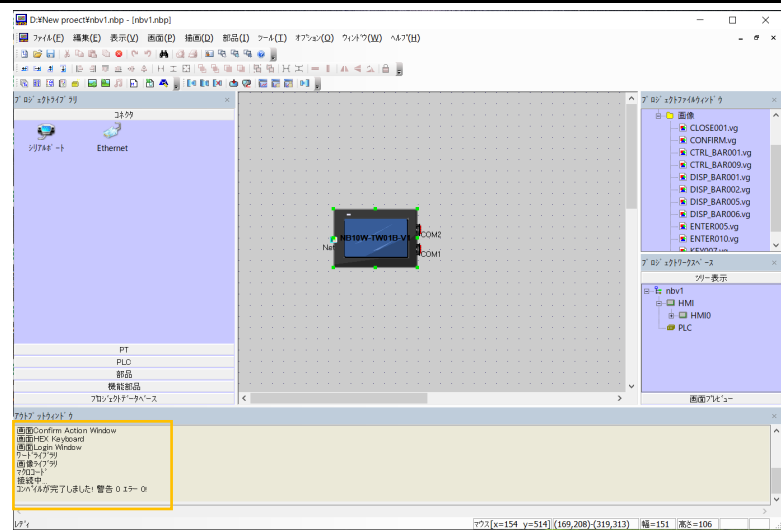
17. 警告メッセージが表示されます。
[OK]ボタンをクリックします。
(注) このメッセージはデバイスのバージョンがアップデートされた時に表示されます。



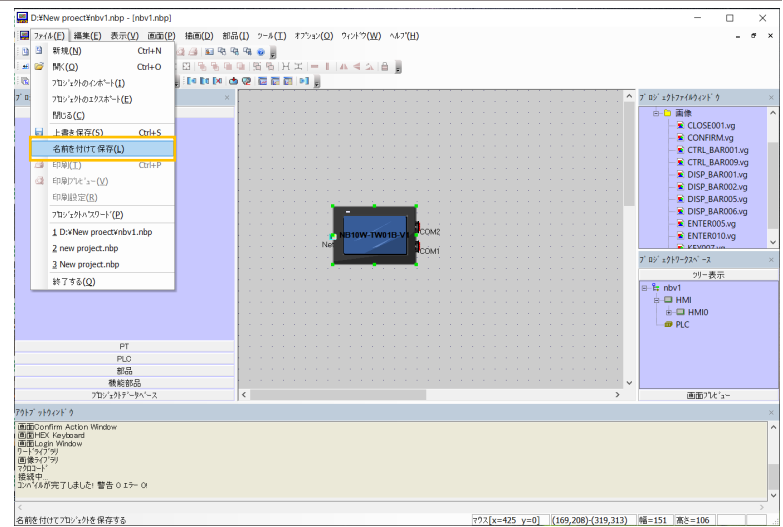
18. [ツール]メニューから[再コンパイル]を選択します。



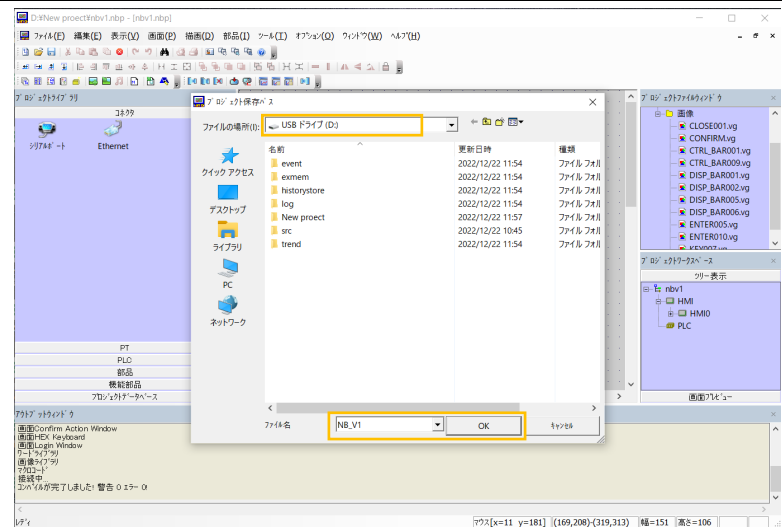
19. 正常にコンパイルされました。



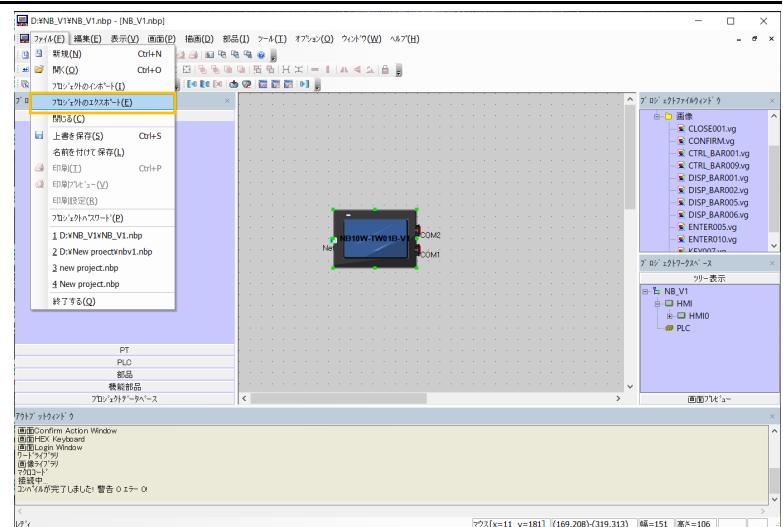
20. [ファイル]メニューから[名前を付けて保存]を選択します。



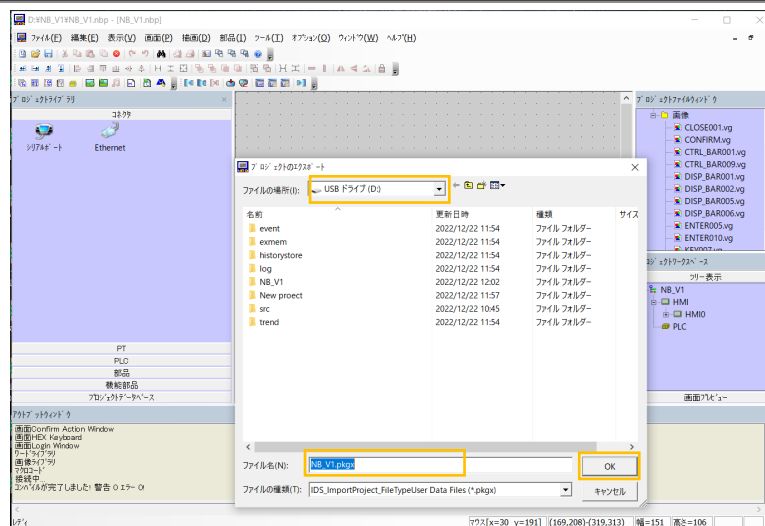
21. エクスポート先のメディアとファイル名を指定して[OK]ボタンをクリックします。



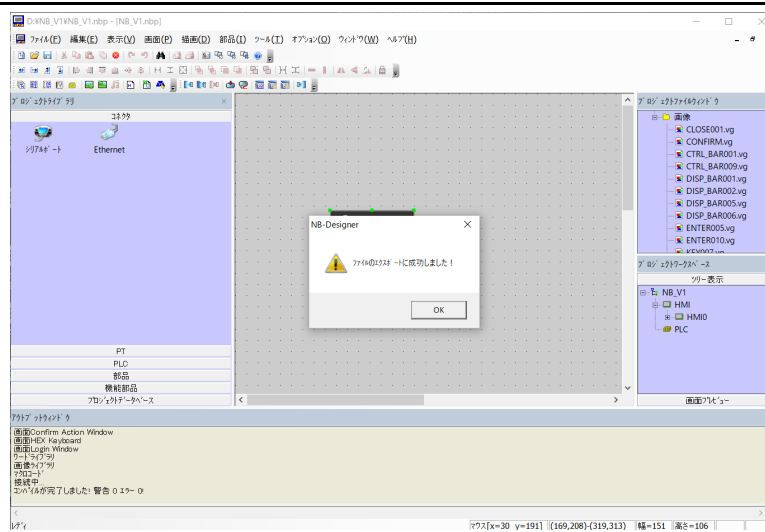
22. [ファイル]メニューから[プロジェクトのエクスポート]を選択します。



23. エクスポート先のメディアとファイル名を指定して[OK]ボタンをクリックします。



24. ファイルが正常にエクスポートされました。
[OK]ボタンをクリックします。

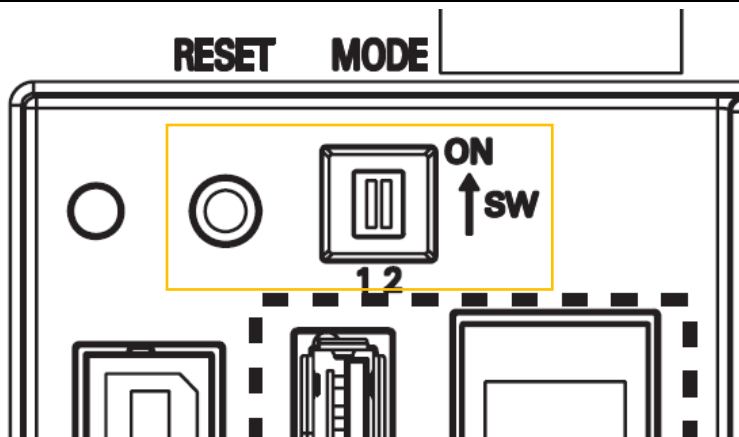


付-1-2 記憶媒体を使用してダウンロードする

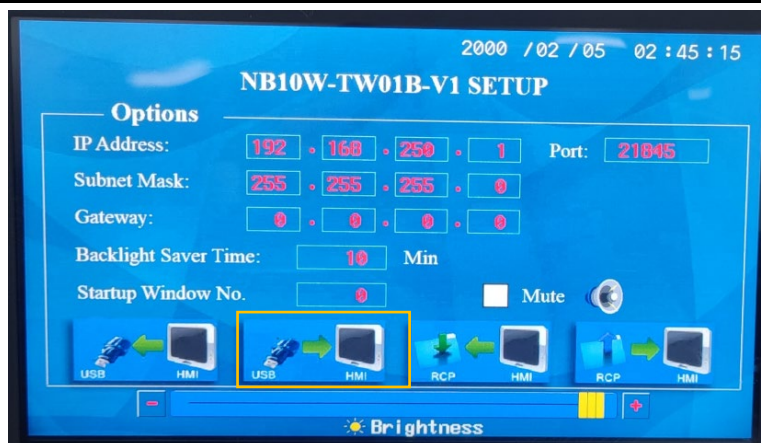
1. HMI にダウンロードするために記憶媒体を HMI に挿入します。

2. 以下の手順でシステム設定モードにします。

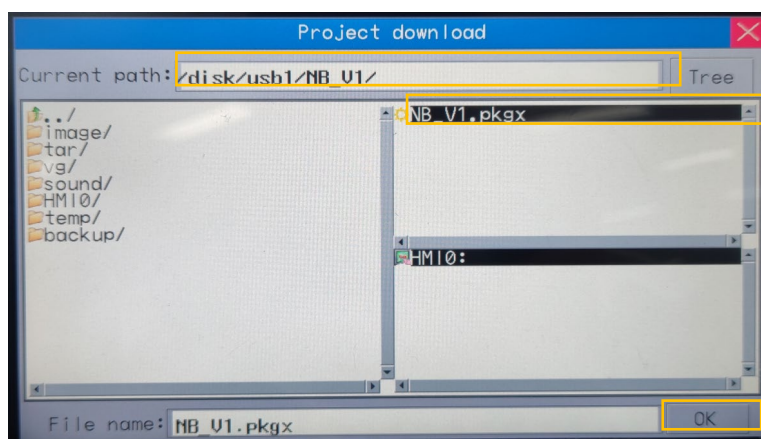
- (1) 背面のディップスイッチ SW1 と SW2 の両方を ON にします。
- (2) リセットスイッチを押し NB 本体を再起動すると、システム設定モードになります。



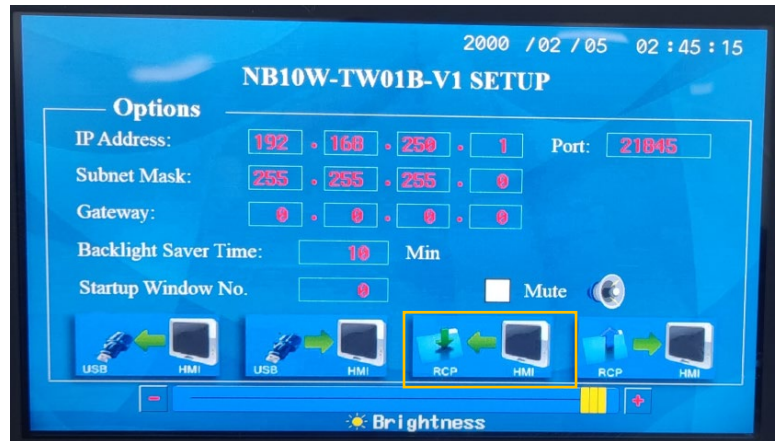
3. [USB→HMI]ボタンをタッチします。



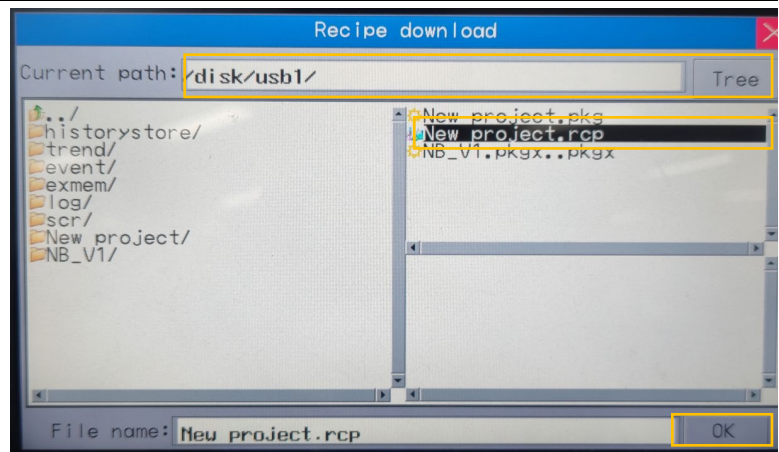
4. ダウンロードする.pkgx プロジェクトを選択し、[OK]ボタンをタッチします。選択したプロジェクトが HMI にダウンロードされます。



5. [RCP←HMI]ボタンをタッチします。



6. ダウンロードする.rcp ファイルを選択し、[OK]ボタンをタッチします。選択したファイルが HMI にダウンロードされます。



7. 以下の手順で通常モードにします。
(1) 背面のディップスイッチ SW1 と SW2 の両方を OFF にします。
(2) リセットスイッチを押し NB 本体を再起動すると、通常モードになります。

付録 2 プロジェクトデータの利用

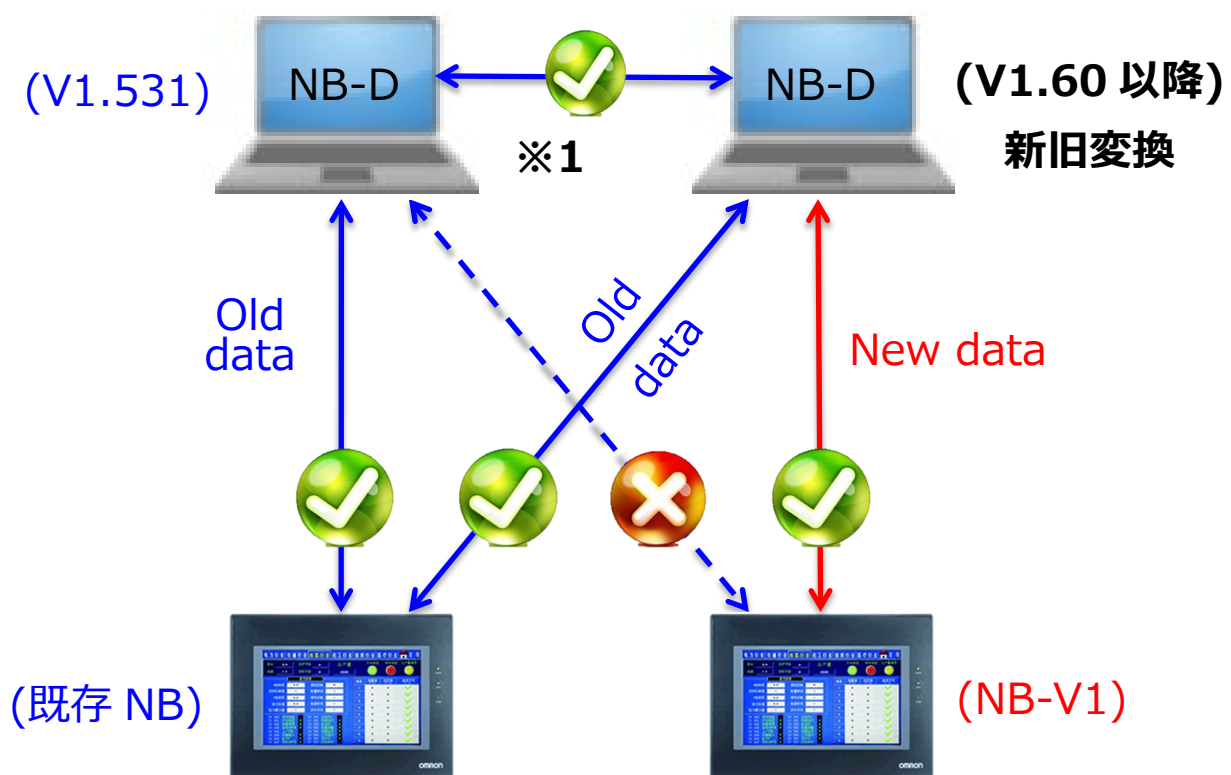
NB ユーザーは、NB-Designer v1.60 以降の“旧→新”のプロジェクトデータ変換機能を使用して、既存 NB から NB-V1 の HMI に交換を行うことができます。

以下にその方法を説明します。

付-2-1 プロジェクトデータの利用制約

NB-Designer v1.60 以降は、“旧→新”のプロジェクトデータ変換機能を持っています。

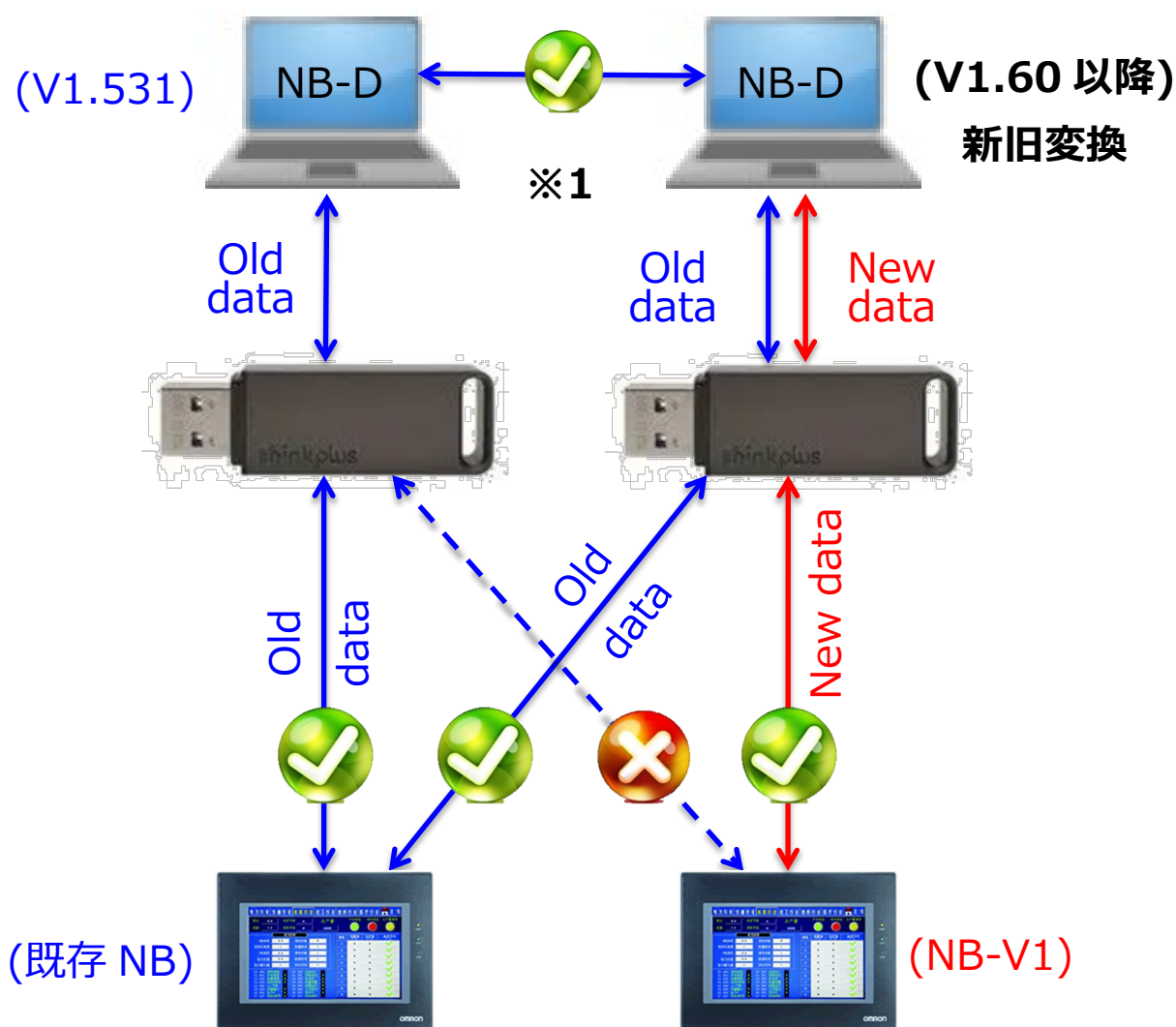
このプロジェクト変換機能を使用して、旧プロジェクトデータを利用します。



※1 NB-Designer V1.531 以前で作成した NB 画面データを NB-Designer V1.60 以降でアップロードして、旧→新のプロジェクトデータ変換を行うと NB-Designer V1.531 以前でそのファイルは開くことができなくなります。

USB メモリよりプロジェクトデータをダウンロードする場合、新しいプロジェクトデータは NB-V1 にのみ、古いプロジェクトデータは既存 NB にのみダウンロードできます。

既存 NB と NB-V1 でファイル拡張子に違いがあります。既存 NB : 「.pkg」、NB-V1 : 「.pkgx」

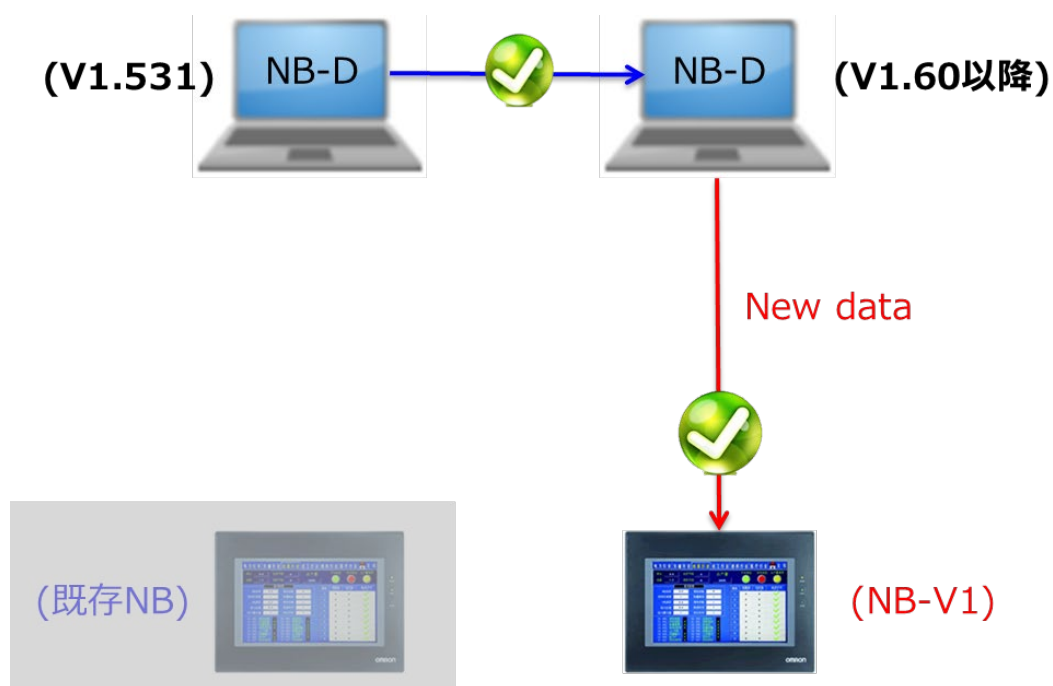


※1 NB-Designer V1.531 以前で作成したプロジェクトデータを NB-Designer V1.60 以降でアップロードして、旧→新のプロジェクトデータ変換を行うと NB-Designer V1.531 以前でそのファイルは開くことができなくなります。

付-2-2 プロジェクトデータ利用 ケース 1

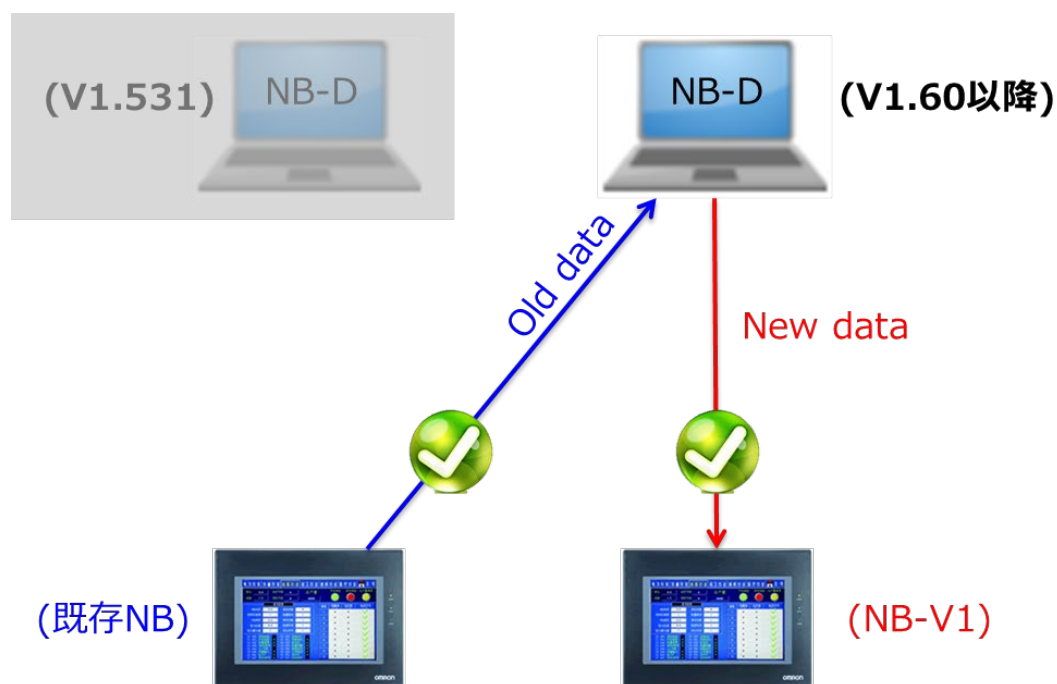
利用可能なプロジェクトデータを更新して、HMI を既存 NB から NB-V1 に変更します。

NB ユーザーは NB Designer v1.531 以前で作成されたプロジェクトを持っています。NB-V1 で使用するために NB-Designer V1.60 以降でプロジェクトデータを変換して使用します。



付-2-3 プロジェクトデータ利用 ケース 2

手持ちのプロジェクトデータ利用できない、あるいは紛失した場合に既存 NB からプロジェクトデータをアップロードして、NB-D 1.60 以降でプロジェクトデータを変換して NB-V1 で使用します。



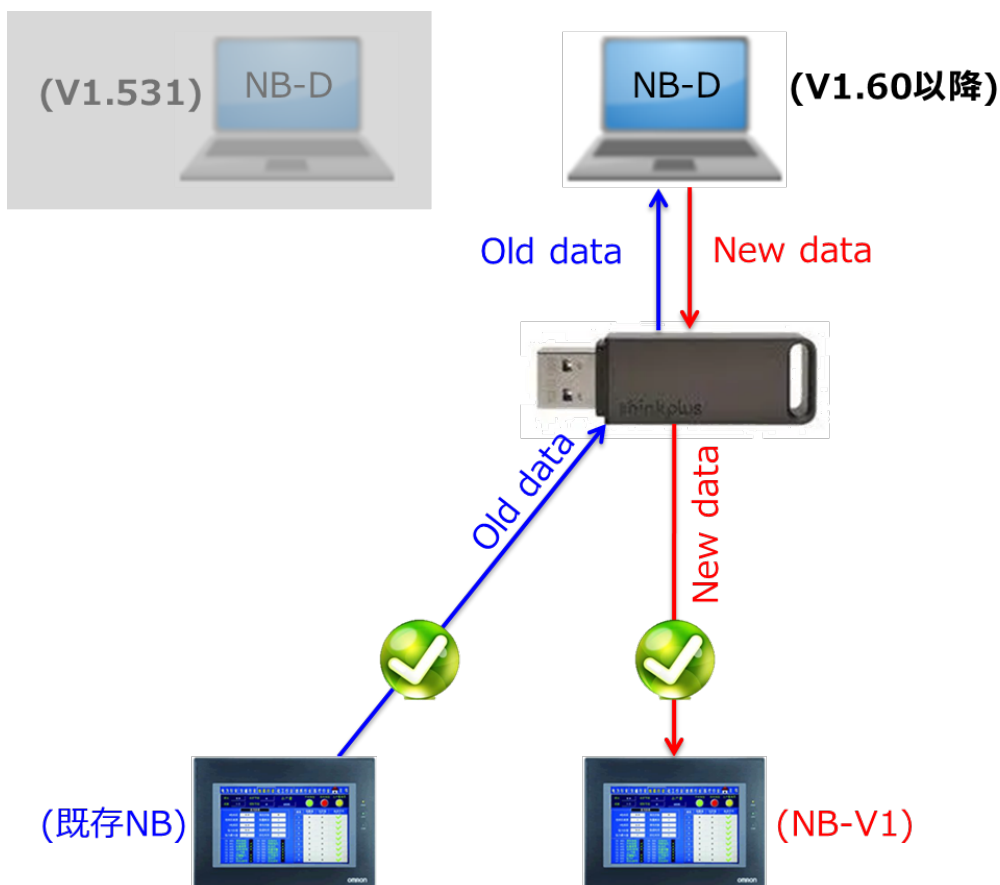
付-2-4 プロジェクトデータ利用 ケース 3

NB ユーザーは、製品交換に USB メモリを使用します。しかし、既存 NB で使用していたプロジェクトデータをそのまま USB メモリを使って NB-V1 に流用することはできません。

既存 NB と NB-V1 でファイル拡張子に違いがあります。既存 NB : 「.pkg」、NB-V1 : 「.pkgx」



NB ユーザーが製品交換に USB メモリを使う場合、既存 NB からプロジェクトデータを USB メモリでバックアップし、NB-D 1.60 以降のソフトウェアで変換して、NB-V1 で使用します。



付録 3 Q&A

Q1 : NB-D V1.60 以降は、既存 NB と NB-V1 ハードウェアの両方をサポートしますか？

A1 : はい。NB-D V1.60 以降は、既存 NB および NB-V1 ハードウェアをサポートします。

Q2 : V1.60 以降で作成したプロジェクトファイルを既存 NB にダウンロードして使用できますか？

A2 : はい、ダウンロードできます。V1.60 以降で既存 NB の形式を選択してプロジェクトデータを作成してください。

Q3 : 既存 NB から NB-V1 へのソフトウェア変換には NB-D V1.60 以降が必須ですか？

A3 : NB-D V1.60 以降が必須です。

Q4 : 古いプロジェクトデータの部品は、新しい解像度に自動的にサイズ変更されますか？

A4 : はい。NB-D V1.60 以降のツールで変換する必要があります。

Q5 : NB-D V1.531 以前のプロジェクトデータを NB-V1 ハードウェアで使用できますか？

A5 : できません。NB-V1 で使用するには、古いプロジェクトデータを NB-D V1.60 以降で変換する必要があります。

Q6 : 現在の既存 NB 用に作成されたプロジェクトデータを NB-D V1.60 以降で保存すると、同じプロジェクトを V1.531 以前の NB-Designer で開くことができなくなります。プロジェクトデータの古いバージョンを保持するにはどうすればよいですか？

A6 : NB-D V1.60 以降を使用する前に、NB-D V1.531 以前の「名前を付けて保存」機能を使用してプロジェクトデータのバックアップ（コピー）を作成してください。

Q7 : NB-D V1.60 以降で作成したプロジェクトデータを既存 NB にダウンロードしました。既存 NB からプロジェクトデータを NB-D V1.531 を使用して直接アップロードできますか？

A7 : できません。プロジェクトデータが NB-D V1.60 以降で変換されると、以前の NB-D バージョンのソフトウェアを使用してプロジェクトデータを開くことはできなくなります。NB-D V1.60 以降でプロジェクトデータを変換する場合は、NB-D の下位バージョンで作成されたプロジェクトデータのバックアップを行ってください。

Q8 : NB-Designer V1.60 以降を使用しており、お客様は NB-Designer V1.531 以下を使用しています。既存の NB シリーズに変更を加えたとき、顧客は NB-Designer V1.531 以前でプロジェクトを再度開くことができますか？

A8 : できません。最新バージョンの NB-Designer を使用する必要があります。

オムロンの Web サイトからソフトウェアの最新バージョンを無料でダウンロードできます。

旧バージョンの NB-Designer V1.531 を使用して、既存の NB シリーズから NB-Designer V1.60 以降で修正したプロジェクトデータをアップロードすることができます。取得したプロジェクトデータを逆コンパイルすることはできますが、逆コンパイルされたデータは、NB-Designer V1.531 で開くことができず、次のエラーメッセ

ージが表示されます。

「古いバージョンのソフトウェアでは新しいバージョンのプロジェクトを開くことができません。ソフトウェアを更新してください。」

Q9 : NB-Designer V1.531 以前で作成したプロジェクトを NB-Designer V1.60 以降でアップロードした場合、NB-Designer V1.531 以前でも作業できますか？

A9 : NB-Designer V1.531 以前で作成したプロジェクトデータを NB-Designer V1.60 以降で開かない（変換しない）場合、形式は変更されず、旧バージョンと互換性があります。NB-Designer V1.60 以降でインポートおよび逆コンパイル操作を行う場合は、プロジェクト形式を変更しないでください。

1. 既存の NB シリーズから NB-Designer V1.60 以降でプロジェクトデータをコンバートせずにアップロードし、NB-Designer V1.531 以前で別の既存の NB シリーズにダウンロードできる。
2. 既存の NB シリーズから NB-Designer V1.60 以降でアップロードしたプロジェクトデータを NB-Designer V1.60 以降で逆コンパイルし、逆コンパイルしたプロジェクトデータを NB-Designer V1.531 以前で開き、別の既存の NB シリーズにダウンロードできる。

改訂履歴

改訂履歴	改訂年月	改訂理由・改訂ページ
A	2023 年 2 月	初版
B	2024 年 4 月	付録-2, 付録-3 を追加

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

製品に関するお問い合わせ先

お客様
相談室



0120-919-066

携帯電話・IP電話などではご利用いただけませんので、右記の電話番号へおかけください。

055-982-5015
(通話料がかかります)

受付時間：9:00～19:00 (12/31～1/3を除く)

クイック オムロン



オムロンFAクイックチャット

www.fa.omron.co.jp/contact/tech/chat/

技術相談員にチャットでお問い合わせいただけます。(I-Webメンバーズ限定)

受付時間：平日9:00～12:00 / 13:00～17:00 (土日祝日・年末年始・当社休業日を除く)

※受付時間、営業日は変更の可能性がございます。最新情報はリンク先をご確認ください。



その他のお問い合わせ：納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。



オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。緊急時のご購入にもご利用ください。 www.fa.omron.co.jp

本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載しており、ご使用上の注意事項等を掲載していない製品も含まれています。

本誌に注意事項等の掲載のない製品につきましては、ユーザーズマニュアル掲載のご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容を必ずお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザ購入価格を表示したものではありません。本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌にオープン価格の記載がある商品については、標準価格を決めていません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。
- 規格認証/適合対象機種などの最新情報につきましては、当社Webサイト(www.fa.omron.co.jp)の「規格認証/適合」をご覧ください。

オムロン商品のご用命は

カタログ番号 SBSA-094B

2024年4月現在

©OMRON Corporation 2023-2024 All Rights Reserved.

お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください